



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和5年2月6日

盛岡市 遺跡の学び館

市政記者クラブ加盟社 各位

盛岡市遺跡の学び館「令和4年度調査成果報告会」を開催します

このたび当館では、盛岡市遺跡の学び館「令和4年度調査成果報告会」を開催します。現在開催中の第40回埋蔵文化財調査資料展「盛岡を発掘する—令和4年度調査速報—」の関連事業として実施いたします。今年度に当館が発掘調査した遺跡について、発掘担当者が最新の調査成果について詳しく解説いたします。

つきましては、周知広報についてよろしく願いいたします。

記

- 【名称】 盛岡市遺跡の学び館「令和4年度調査成果報告会」
- 【日時】 令和5年3月5日（日）13:30～15:00
- 【場所】 盛岡市遺跡の学び館 研修室（本宮字荒屋13-1 TEL019-635-6600）
- 【発表者】 当館職員
- 【報告遺跡（予定）】 仁反田遺跡・見前中島遺跡・安倍館遺跡・国史跡 盛岡城跡
- 【定員】 40名（入館無料）
- 【募集方法】 2月18日（土）10:00～ 先着順に電話受付

盛岡市遺跡の学び館

〒020-0866 盛岡市本宮字荒屋13-1

TEL 019-635-6600 FAX 019-635-6605

担当：杉山一樹・千葉貴子



国史跡 盛岡城跡



安倍館遺跡

第40回埋蔵文化財調査資料展

盛岡を発掘する

—令和4年度調査速報—



見前中島遺跡

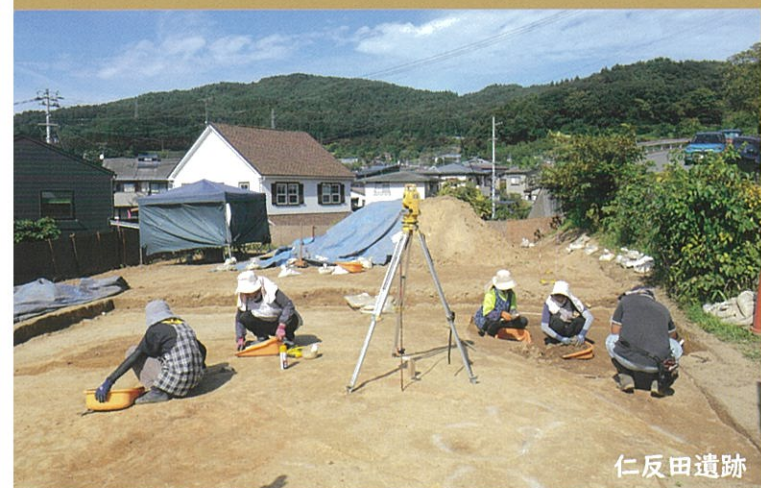
令和4年度調査成果報告会

日時 令和5年3月5日(日) 13:30 ~ 15:00

会場 当館研修室(定員40名)、入場無料

報告遺跡 仁反田遺跡、見前中島遺跡、安倍館遺跡、
国史跡 盛岡城跡(予定)

募集方法 2月18日(土) 10:00 ~ 電話受付(先着順)



仁反田遺跡

会期 令和5年 **2月4日(土) ~ 5月21日(日)**

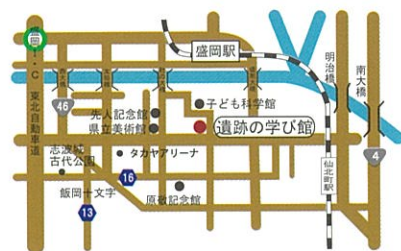
会場 **盛岡市遺跡の学び館 企画展示室**

【開館時間】9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

【休館日】毎週月曜日(祝祭日にあたる日の場合は翌平日)、毎月最終火曜日

【入場料】一般200円(団体20名以上160円)、小中学生100円(団体20名以上80円)

※小学生未満、市内在住65歳以上の方、障がい者手帳をお持ちの方とその付き添いの方は無料



盛岡を発掘する

— 令和4年度調査速報 —

仁反田遺跡 東山・第7次調査

縄文時代の土坑（貯蔵穴）や中世の館跡が確認されている遺跡です。今回の調査では縄文時代の土坑2基と時期不明の土坑2基、堀跡1条を確認しました。堀跡は中世の仁反田館に関する遺構で、深さは約3m、南東方向に屈曲していました。縄文時代の土坑2基のうち1基（RD02）は、フラスコ状の土坑で、貯蔵穴と考えられます。



土坑 (RD02)

安倍館遺跡 安倍館町・第98次調査

11世紀の安倍氏の城柵とも考えられていますが、それを示す遺構遺物は確認されていません。現在の遺構は、鎌倉時代の地頭である工藤氏によって築かれた中世城館で、現在も一部で良好な堀跡が確認できる貴重な遺跡です。

調査の結果、調査区全体から堀跡を確認しました。堀跡の壁面からはピット4口を確認し、堀とともに備えられた防御施設のひとつである「乱杭」の柱穴と考えられます。



堀跡

見前中島遺跡 西見前・第3次調査

北上川右岸、沖積段丘上に位置します。今回の調査では、平安時代（9世紀中葉～後葉）の竪穴建物跡と溝跡、中世～近世の掘立柱建物跡が見つかりました。溝跡は、13条見つかりました。古代の溝跡5条のうち3条は、平行に延びるため、古代の道路側溝跡の可能性ががあります。



竪穴建物跡

国史跡 盛岡城跡 内丸・第37次調査（三ノ丸） 第44次調査（本丸）

初代盛岡藩主の南部信直と、その子で2代藩主の利直が、約40年もの歳月をかけて築いた南部氏の居城です。

今年度は、三ノ丸地区と本丸地区の2か所で調査を行いました。三ノ丸地区では、石垣解体工事に伴う発掘調査をしました。本丸地区では、史跡整備に伴う発掘調査をし、本丸御殿跡の確認などを行いました。



栗石計測

【交通案内】JR東北本線、JR東北新幹線「盛岡駅」から車で5分、徒歩20分東北自動車道「盛岡IC」か「盛岡南IC」から車で20分
岩手県交通バス盛南ループ200「総合プール前」、「原敬記念館前」、「県立美術館前」バス停下車徒歩10分

【問合せ先】〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字荒屋13-1 TEL019-635-6600 FAX019-635-6605